

# 交。這多2月号2019年

# 1月12日(±) **いわみ学園大学1月講座**

「笑いは百薬の長」と題して、落語家の桂七福さんに講演をしていただきました。 「笑い」がテーマということで、聞くとついつい「笑って」しまう小噺を間に挟み つつ、高齢者を狙った詐欺についての対処法や、「鶴は千年 亀は万年 」 などの、こ とわざのなりたちも教えてくださいました。

落語、講談、浪曲、ラジオなど、言葉を聞いて想像することは、脳に良いと言われ ているそうで、何を言っているのか考えることは左脳を使い、理解しようとその話の 場面を想像することは右脳を使う。そして、考えた事と想像したことがきちんと合っ ているかを確認するのは前頭葉と、脳をとても使います。落語は、更にそこ

へ「笑い」などの感情を加えるため、笑ったり泣いたりして、自然と身体 が動き、脳へ刺激を与えるのだとか。

他にも、最近は「笑い」と健康の繋がりについて研究されることが増え てきたそうで、NK(ナチュラルキラー)細胞という自分自身の力で怪我 を治す力(傷口にできるかさぶたなど)を持つ細胞が、「笑う」ことに よって活性化することも分かったそうです。



良いこと尽くしの「笑い」ですが、ある研究結果によると 日本人は1日平均で30秒程度しか笑っていないらしいのです。「少ないから こそ、笑顔を作ろうと心がけることが大事なんですよ」と七福さん。例えば、 朝の支度を終えた鏡の前で、車に乗り込んでミラー越しに自分の顔を見たとき など、心の中で笑顔になろう!と思いながらニコッとする。これだけでも、身 体にも気持ち的にも良いことなんですよ、と話されました。

七福さんは、最後に「一文笛」という落語を披露してくださいました。笑い はもちろん、人情味にも富んだ内容で、お話が終わったあと、受講生の皆さん は大きな拍手をされていました。

講演後、七福さんが手ぬぐいのチャリティ販売をされました。

受講生の皆さんにご協力いただいた収益金 12,000 円(手ぬぐい22本分 の一部)を子ども食堂の運営に寄付されます。

子ども食堂…子どもやその親および地域の人々に対し、無料、または、安価 で栄養のある食事や、温かな団らんを提供するための日本の社 会活動のこと。

# \$\bar{\pi}\_1 \bar{\phi}\_2 \bar{

# 也少多—5550%多

2 月			×は休館日			
В	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	$\times$	5	6	7	8	9
10	$\mathbb{X}$	$\mathbb{X}$	13	14	15	16
17	$\gg$	19	20	21	22	23
24	$\gg$	26	27	28		
1	3 F		×は休館日			
	3 F			<b>スほり</b>		
В	月	火	水	木	金	土
			水			2
			<b>水</b>			± 2 9
В		火			金 1	2
В		<b>火</b> 5	6	<b>*</b> 7	<b>金</b> 1 8	2 9
В		<b>火</b> 5 12	6 13	<b>*</b> 7	金 1 8 15	2 9 16
3 10 17		火 5 12 19	6 13 20	7 14	金 1 8 15 22	2 9 16 23

# ◆ 開館時間 ◆

# 《図書室》

9:00~17:00

《貸館》

9:00~12:00

13:00~17:00

18:00~22:00

#### 【休館日】月曜日·祝日

※月曜日が祝日の場合は、 翌火曜日も休館となります。

#### 【発 行】

宍粟市教育委員会 社会教育文化財課 一宮生涯学習事務所 TEL 72-2330 FAX 72-0541 宍粟市一宮町東市場 387-9

(センターいちのみや内)



2月7日(木)いわみ学園大学2月講座

はくほう会医療専門学校講師・理学療法士の小林憲人さんに 「転倒予防」について講演をしていただきました。

人が転倒してしまうのは、段差や床に物があったりして躓く 「外因的要因」と、筋肉の衰えなど身体の弱りからくる「内因 的要因」と大きな二つの原因があるからだそうです。

まず「内因的要因」としての主なものである、筋力、バランス力、 **といまたる**、会認知能力がどの程度あるのか、簡単なテストの仕方と、それぞれの力を つけるための運動をいくつか教えてくださいました。

体操をするときには、はくほう会医療専門学校で学ぶ学生さんたちがお手伝いをしてくださり、受講生の皆さんも積極的に身体を動かしたり、小林さんからの質問に答えたり、とても活気に溢れた講座となりました。

小林さんは最後に「継続は力なり。昨今の研究では、トレーニングを続ける事により、90歳、95歳の人でも身体が良くなると言われています。何かひとつでも続けていく事が大切なのです」と話されました。



#### アンケートより抜粋

- 分かりやすく話してくださって私もやれそうだなと思いました。先生が山崎高校出身と聞いて親近感を持ちました。学生さんありがとう ございました。
- ・身近な問題で良かった。継続は力なり、ほんとですね。
- 体操のやり方、はだしの感覚の良さ、大変参考になりました。





# 記念講演

# **人生100年時代** やっと見つけた! 手ごたえのある生き方

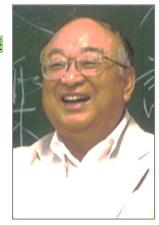
~ ボランティアとフィランスロピー ~

#### 講師

日本フィランスロピー研究所所長 NHK 文化センター講師

渡邊 一雄 さん

企業・社会・家庭・アカデミズムの視点で、フィランスロピー(社会貢献)・ボランティアを語れる数少ない人材として、国内外で高い評価を得ている。社会人落語家「三遊亭大王」としても活躍。



期日-3月2日(土)

式典-13時30分から

講演-14 時~15 時30分

場所-センターいちのみや

受講料-500円 ※いわみ学園生は無料

手話通訳・要約筆記あり

※ この講座は宍粟市民大学 『しそう学びパスポート』 対象講座です。

**受講方法**:当日受付(申込不要)



駐車台数には限りがありますので、 できるだけ乗り合わせてお越しください。

# 登録回体として

活動しきせんか?

宍粟市内の各生涯学習センターを拠点として、自主的かつ持続的に学習活動をしようとする団体や、サークルの活動をサポートするための制度が「登録団体制度」です。

### 登録団体の申請をすると・・・

- 1、センターいちのみやの使用料が全額免除になります。
- 2、定例日の「施設使用許可申請書」の提出が免除になります。
- 3、センターいちのみやとの事業の共同開催や、資料・情報の提供を します。

#### 登録団体申請方法

センターいちのみや で所定の申請書を 入手 申請書に必要事項を 記入し、「活動計画 書・在籍者名簿」を添 えてセンターいちの みやに提出

教育委員会で審査を 受け、認定されれば 登録完了!

新年度に各登録団体の会員を募集します。

## 登録団体の条件

- 1、文化・体育・レクリエーション・ボランティア、福祉など生涯学習活動の振興を図ることを目的とした、自主自立団体であること。
- 2、センターいちのみやとの密接な連絡、連携及び協力をすること。
- 3、営利を主たる目的としない団体であること。
- 4、特定の政党、教派、宗教又は教団に利害関係がない団体であること。
- 5、会員はおおむね10人以上とし、代表者・会計を置いていること。
- 6、特定の会員による閉鎖的な団体でないこと。
- 7、自主的に継続して定期的な活動を行う団体であること。
- 8、団体の構成員は、原則として宍粟市民又は市内に在勤在学する者であること。
- 9、活動内容に対して、センターいちのみやの施設及び設備が対応可能であること。

#### 登録後の注意事項

- 活動報告書、活動日誌などの提出をしてください。
- 登録の認定は自動更新ではありません。毎年申請を行ってください。
- 活動日の追加や変更をされる場合は、センターいちのみやにご相談ください。

一宮生涯学習事務所(センターいちのみや)

お問い合わせ先

TEL (0790)72-2330 / FAX (0790)72-0541



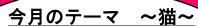
【開館時間】 午前9:00~午後5:00

# 斯音图書紹介

※新着図書の一部です

書名	著者名	書名	著者名	
女警	古野まほろ	姫君の賦	玉岡かおる	
水曜日の手紙	森沢明夫	父と僕の終わらない歌	サイモン・マクダーモット	
コヨーテの翼	五十嵐貴久	好日日記	森下典子	
平場の月	朝倉かすみ	不道徳お母さん講座	堀越英美	
本と鍵の季節	米澤穂信	どもる体	伊藤亜紗	
官邸ポリス	幕 蓮	一生ものの音楽教育	笹森壮大	
あなたの愛人の名前は	島本理生	「寝入りが9割」の睡眠技術	小林弘幸	
海苔と卵と朝めし	向田邦子	誰でもできる石積み入門	真田純子	
冥界からの電話	佐藤愛子	ラッピングアイデアブック	朝日新聞出版	
·			- 0	





2月22日は「猫の日」だニャン♪

たくさんの猫の本を集めました! 猫好きにはたまらない特集♪

◆ 『動物行動学が教えるネコの心理 **猫的感覚**』

- 『老いた猫との暮らし方』
- 『おうちでかんたん猫ごはん』
- 『世界でいちばん愛らしい帽子ねこ』
- 『作家の猫』
- 『ねこ切り絵』

ほか





3月16日(土) ※毎月、第3土曜日です。

場所	はりまー宮学童	三方げんき学童	センター繁盛	
	9 時 15 分~	10 時 10 分~	11 時~	
時間	9 時 45 分	10 時 40 分	15 時	

運行状況により、予定時間が前後することがあります。 また、天候などにより、やむなく中止する場合には、 しーたん放送でお知らせします。

電話 72-0090 FAX 72-0541

# **~】【えほんのじかん】**

日時:2月24日(日)

午前 10 時 30分~ 1 1 時

場所:センターいちのみや

2階研修室

たのしい絵本の読み聞かせをします。 申し込みはいりませんが、時間におくれ ないようお越しください。























